

戸籍法の一部改正に伴う システム構築等に関する令和6年度説明会

第1回 別添1 通知書の仕様について

目次

1. 仮の振り仮名の通知情報	3
2. 文字フォントについて	5
3. 通知書の様式	7
4. 音声コードについて	10

1. 仮の振り仮名の通知情報

仮の振り仮名の通知情報は、戸籍情報システムからCSVファイルで出力されます（文字フォントについては、「2. 文字フォントについて」を参照。）。

1 情報（レコード）で1 通の通知書を作成します。1 通に4 名までの記載となることから、同一戸籍、同一住所の家族が4 名を超える場合は、4 名単位に通知情報が作成されるところ、この場合は、管理情報の連番が同じで、枝番が連番となります。

仮の振り仮名の通知情報の様式は、以下のとおりです。

項目		概要
管理情報	市区町村コード	
	連番	通知書宛名の上部に記載する番号。
	連番枝番	連番枝番は初期値を0（ゼロ）とし、同一戸籍同一住所の通知対象者が4名を超える場合に、2通目から1からの連番となります。
宛先情報	郵便番号	
	住所	
	方書	
	宛名氏名	連名の場合もあります。
氏の情報	本籍	
	氏	
	氏の振り仮名	
	氏の振り仮名の届出が可能な方	連名の場合もあります。
名の情報（1）	名	
	名の仮の振り仮名	
名の情報（2）	名	
	名の仮の振り仮名	
名の情報（3）	名	
	名の仮の振り仮名	
名の情報（4）	名	
	名の仮の振り仮名	

※ 仮の振り仮名の通知情報は、市区町村と戸籍情報システム開発事業者の協議により、仕様を変更することは差し支えありません。

1. 仮の振り仮名の通知情報

◆通知情報の設定イメージ

【例】戸籍の記録されている者：（筆頭者）法務太郎、（配偶者）華子、（子）一郎、ゆり、二郎 ※全員同一住所

情報名	通知情報（抜粋）		備考	
筆頭者が生存している場合	1 通目	宛名	法務 太郎	
		氏の振り仮名の届出が可能な方	法務 太郎	
		名の情報 1 の名	太郎	
		名の情報 2 の名	華子	
		名の情報 3 の名	一郎	
		名の情報 4 の名	ゆり	
	2 通目	宛名	法務 太郎	1 通知で 4 名までのため、「二郎」は 2 通目として作成します。
		氏の振り仮名の届出が可能な方	法務 太郎	
		名の情報 1 の名	二郎	
筆頭者が除籍者で配偶者が生存している場合	1 通目	宛名	法務 華子	
		氏の振り仮名の届出が可能な方	法務 華子	
		名の情報 1 の名	華子	
		名の情報 2 の名	一郎	
		名の情報 3 の名	ゆり	
		名の情報 4 の名	二郎	
筆頭者及び配偶者が除籍者である場合	1 通目	宛名	法務 一郎／法務 ゆり／法務 二郎	子供の連名となります。 データの区切り文字は「／（全角スラッシュ）」です。
		氏の振り仮名の届出が可能な方	法務 一郎／法務 ゆり／法務 二郎	
		名の情報 1 の名	一郎	
		名の情報 2 の名	ゆり	
		名の情報 3 の名	二郎	

2. 文字フォントについて

仮の振り仮名の通知情報は、以下のフォントファイルにより、表示・印刷することを想定して作成されています。これらのフォントは、法務省から戸籍情報システム開発事業者経由で市区町村に提供することを予定しています。

なお、当該フォントの使用は必須ではなく、戸籍証明書の文字と通知の文字を一致させるため戸籍情報システムで保有しているフォントを使用して、通知を印刷しても差し支えありません。

フォントファイル名	ファミリー名（英語）	ファミリー名（日本語）	内容
koseki.ttf	koseki	koseki	IPAmj明朝フォントVer.006.01をベースとし、文字コードの合成で表現される202文字に対し私用面文字コードを付与し、作成したフォント。
moj20230327.ttf	MojKosekiMincho	MOJ戸籍明朝	文字情報基盤文字に同定できなかった文字のうち、法務省において実施した文字整備作業において、戸籍統一文字に追加した文字及び戸籍副本データとして受信した文字を実装したフォント。

【補足】

- TrueType形式
- 文字コードはUnicodeを実装

■ ライセンスについて

- ✓ **通知業務に限り利用することが可能です。**
- ✓ **koseki.ttfは、IPAmj明朝フォント※のライセンスを継承することから、IPAmj明朝フォントのライセンスについても従う必要があります。**

※ IPAmj明朝フォント : <https://moji.or.jp/mojikiban/font/>

参考として、文字コードとフォントファイルの関係を、次葉に示します。

2. 文字フォントについて

(参考) 文字コードとフォントファイルの関係

戸籍情報連携システム 文字の分類		対象の文字	使用する UCSコードの範囲	フォントファイル
JIS X 0213 非漢字		JIS X 0213附属書4に示された文字。	<ul style="list-style-type: none"> 基本多言語面 (面00) 私用面 (面6、合成文字) 	koseki (koseki.ttf)
文字情報基盤 文字	漢字	MJ文字情報一覧表Ver.006.01※1において示された漢字のうち、「実装したUCS」もしくは「実装したMoji_JohoコレクションIVS」に値が設定されているもの。	<ul style="list-style-type: none"> 基本多言語面 (面00) 追加漢字面 (面02) (異体字セレクト (IVS) は、追加特殊用途面 (面14)) 	
	変体仮名 (清音)	MJ文字情報一覧表 変体仮名編Ver.002.01※2に示された変体仮名のうち、備考欄において他の変体仮名への統合が示されていないもの。	<ul style="list-style-type: none"> 追加多言語面 (面01) 	
	変体仮名 (濁音/半濁音)	濁点・半濁点付き変体仮名テスト用チャート※3に示された濁音及び半濁音の変体仮名。文字コードは清音の変体仮名の文字コードに、濁点もしくは半濁点の文字コードを組み合わせて表現している。	<ul style="list-style-type: none"> 私用面 (面16) 	
文字情報基盤 外文字	戸籍統一文字	令和2年度時点の戸籍統一文字。	<ul style="list-style-type: none"> 私用面 (面16) 	MOJ戸籍明朝 (moj20230327.ttf)
	戸籍副本データとして受信した文字	戸籍副本データとして市区町村の戸籍情報システムから受信したデータに使用されていた文字。	<ul style="list-style-type: none"> 私用面 (面16) 	

※1 MJ文字情報一覧表 Ver.006.01

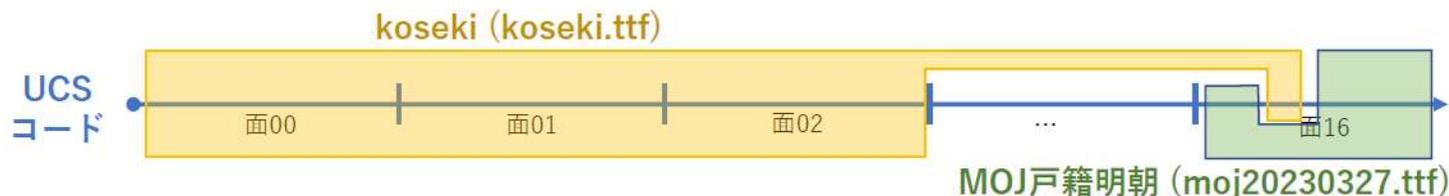
: <https://moji.or.jp/wp-content/mojikiban/oscdl/mji.00601.xlsx.zip> (文字情報技術促進協議会)

※2 MJ文字情報一覧表 変体仮名編 Ver.002.01

: <https://moji.or.jp/wp-content/mojikiban/oscdl/MJIH00201.xlsx.zip> (文字情報技術促進協議会)

※3 濁点・半濁点付き変体仮名テスト用チャート

: <https://moji.or.jp/wp-content/mojikiban/2019/05/f0216ed4b3bf8599632bf32259275e18.html> (文字情報技術促進協議会)



3. 通知書の様式

通知書の用紙は、圧着ハガキによることを想定していますが、市区町村の判断で変更することは差し支えありません。
 なお、検討中の様式サンプルは、以下のとおりです。

◆通知書 サンプル 表面

【印刷例】筆頭者：法務太郎、配偶者：華子、子：一郎、ゆり

<div style="text-align: center;">  <p>料金後納郵便</p> </div> <p style="text-align: center;">市区町村管理番号</p> <p>※1 100-8977 東京都千代田区霞が関1丁目1番1号</p> <p>○ 法務 太郎 様 ※2</p> <div style="background-color: #004a99; color: white; padding: 5px; text-align: center;"> 郵便用カスタマーバーコード印刷領域 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>【必ず開封してください】</p> <p>戸籍への振り仮名記載についてのお知らせ</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※3 (連絡先) ○○県○○市○○ ○○市役所市民課○○係 TEL:123-456-7890 受付時間8:30~18:15 メール:abc@xxx.go.jp</p> </div> <div style="margin-top: 10px;">  <p>矢印からゆっくりはがしてご覧ください</p> </div>	<p>文書番号 令和7年 月 日</p> <h3>戸籍に記録される振り仮名の通知書</h3> <p>○○県○○市長 印 ※4</p> <p>令和7年5月 日から戸籍への記載事項に振り仮名が追加されます。 令和8年5月 日まで振り仮名の届出を受け付けいたしますが、同日までにお届けいただけなかった場合は、以下の振り仮名を戸籍に記載いたします。 なお、振り仮名のお届けをされなかった場合は、戸籍に振り仮名が記載された後も1回に限り変更の届出が可能です。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">本籍</td> <td>○○県○○市○○12345番</td> </tr> <tr> <td>氏</td> <td>法 務</td> </tr> <tr> <td>振り仮名</td> <td>ホ ウ ム</td> </tr> <tr> <td>氏の振り仮名の届出が可能の方</td> <td>法務 太郎 様のみ ※5</td> </tr> </table>	本籍	○○県○○市○○12345番	氏	法 務	振り仮名	ホ ウ ム	氏の振り仮名の届出が可能の方	法務 太郎 様のみ ※5	<p>①</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">名</td> <td>太 郎</td> </tr> <tr> <td>振り仮名</td> <td>タロウ</td> </tr> </table> <p>②</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">名</td> <td>華 子</td> </tr> <tr> <td>振り仮名</td> <td>ハナコ</td> </tr> </table> <p>③</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">名</td> <td>一 郎</td> </tr> <tr> <td>振り仮名</td> <td>イチロウ</td> </tr> </table> <p>④</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">名</td> <td>ゆり</td> </tr> <tr> <td>振り仮名</td> <td>ユリ</td> </tr> </table> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※6 音声コード</p> </div> <p>名の振り仮名については、御自身のものをお届けいただくことになります(未成年者については、親権者からの届出も可能です。)</p> <p>※令和7年 月 日現在のデータにより作成しています。 ※7</p>	名	太 郎	振り仮名	タロウ	名	華 子	振り仮名	ハナコ	名	一 郎	振り仮名	イチロウ	名	ゆり	振り仮名	ユリ
本籍	○○県○○市○○12345番																									
氏	法 務																									
振り仮名	ホ ウ ム																									
氏の振り仮名の届出が可能の方	法務 太郎 様のみ ※5																									
名	太 郎																									
振り仮名	タロウ																									
名	華 子																									
振り仮名	ハナコ																									
名	一 郎																									
振り仮名	イチロウ																									
名	ゆり																									
振り仮名	ユリ																									

※1～7の説明は、次葉のとおり。

3. 通知書の様式

◆通知書 サンプル 表面

前葉の表面の補足説明

- ※1 住所：戸籍附票の住所を記載します。
4名を超える場合に2通のハガキを作成するか、別途封書等で通知するかは市区町村の判断に委ねることとします。
- ※2 宛名：筆頭者が在籍している場合は筆頭者とし、筆頭者が除籍されていても配偶者が在籍している場合は配偶者とします。
いずれも除籍されている場合は、他の在籍者を連名で記載します。
- ※3 連絡先：本籍地の市区町村を記載します。なお、市区町村の実情に応じ、記載内容を加除することは差し支えありません。
- ※4 管掌者印：公印省略とすること及び電子公印を利用することのいずれも可能です。なお、電子公印を用いる場合において、地紋紙を用いるよう義務付けることは想定していません（平成6年11月16日付け法務省民二第7000号通達第3の2(3)は適用しません。）。
- ※5 氏の振り仮名の届出が可能な方：複数名が該当する場合は全員を記載し、先に届け出た振り仮名が優先されることを注記することを想定しています。
- ※6 音声コード：振り仮名の内容を含んだバリエーションなコードとしますが、市区町村の判断により内容を変更することは差し支えありません。なお、技術的仕様については9葉目及び音声コードの内容サンプルについては10葉目を参照してください。
- ※7 作成日：通知の作成データを戸籍情報システムから抽出した日を記載します。

The image shows a sample notification card with several callouts:

- ※1: Points to the address field (100-8977 東京都千代田区霞が関1丁目1番1号).
- ※2: Points to the recipient name field (法務 太郎 様).
- ※3: Points to the contact information field (連絡先).
- ※4: Points to the header information (文書番号, 市区町村管理番号).
- ※5: Points to the recipient details table (本籍, 氏, 振り仮名, 氏の振り仮名の届出が可能な方).
- ※6: Points to the audio code field (音声コード).
- ※7: Points to the creation date field (令和7年 月 日).

The card also includes a table for recipient details:

本籍	〇〇県〇〇市〇〇12345番
氏	法 務
振り仮名	ホ ウ ム
氏の振り仮名の届出が可能な方	法務 太郎 様のみ

Additional recipient list:

名	太郎
振り仮名	タロウ
名	華 子
振り仮名	ハナコ
名	一 郎
振り仮名	イチロウ
名	ゆり
振り仮名	ユリ

3. 通知書の様式

◆通知書 サンプル 裏面

※1

振り仮名の届出の方法について

3通りの届出の方法を御意しておりますが、円滑な事務処理のためマイナポータルからの届出に御協力ください。

なお、お知らせした振り仮名に問題がない場合も、振り仮名の届出をしていただきますようお願いいたします。

(1) 最寄りの市区町村で届出をいただく方法

お住まいの市区町村や本籍地の市区町村に限らず、最寄りの市区町村の窓口で届出をしていただくことが可能です。

届出に必要なものについては、届出予定の市区町村にまでお問合せください。

(2) 郵送により届出をいただく方法

郵送により当市までお届けいただくことも可能です。
お手数ですが当市ホームページからダウンロードいただいた届書をA4サイズで印刷いただき、以下の郵送先までお送りいただきますようお願いいたします(郵送費用はお客様の御負担となります。)

・届書の郵送先
〇〇県〇〇市〇〇 〇〇市役所市民課振り仮名係

※2

右のQRコードから当市ホームページ(URL)にアクセスし、届書のデータを手入力いただくことが可能です。

二次元
バーコード

矢印からゆっくりはがしてご覧ください

(3) マイナポータルから届出をいただく方法

マイナンバーカードをお持ちの方でマイナポータル利用者登録をされていらっしゃる方は、マイナポータルにて届出が可能です。

き
が
は
が
き
郵
便
は
が
き

※3

マイナポータルの操作説明を印刷

よくあるお問合せ

(1) 届出ができる振り仮名について

現在、使用されている振り仮名以外のもをお届けいただくこともできますが、他の行政手続等(旅券、年金等)に登録いただいている氏名の振り仮名と異なるものをお届けいただいた場合は、変更手続が必要となる可能性があります。

(2) 添付書面について

氏名として用いられる文字の読み方として一般に認められているものではない場合には、現にその読み方を使用されていることを証する書面(旅券や預金通帳等の写し)を提出していただく必要があります。

(3) 届け出た振り仮名を変更したい場合

氏の振り仮名については、やむを得ない事由があれば、戸籍の筆頭者及びその配偶者が、家庭裁判所の許可を得た上で、変更を届け出ることになります。

正当な事由によって名の振り仮名については、正当な事由があれば、家庭裁判所の許可を得た上で、変更を届け出ることになります。

御不明な点がありましたら、法務省ホームページ及び当市ホームページを御覧ください。なお、当市までお問合せいただく際には、宛名右上の管理番号をお知らせください。

※4

- ※1 この面には、裏面の個人情報が見えないよう背景には地紋を印刷することを想定していますが、個人情報が見えないよう紙質等を工夫するのであれば、地紋の印刷は必須ではありません。
- ※2 本籍地以外への郵送届出も可能であるが、事務効率化の観点から記載していません。
- ※3 操作説明を作成するために必要な画面キャプチャなどは別途提供する予定としています。
- ※4 管理番号を利用した問合せ管理はイメージとして記載したものであり、詳細を規定する予定はありません(行くかどうかも含め、市区町村の判断になります。)

4. 音声コードについて

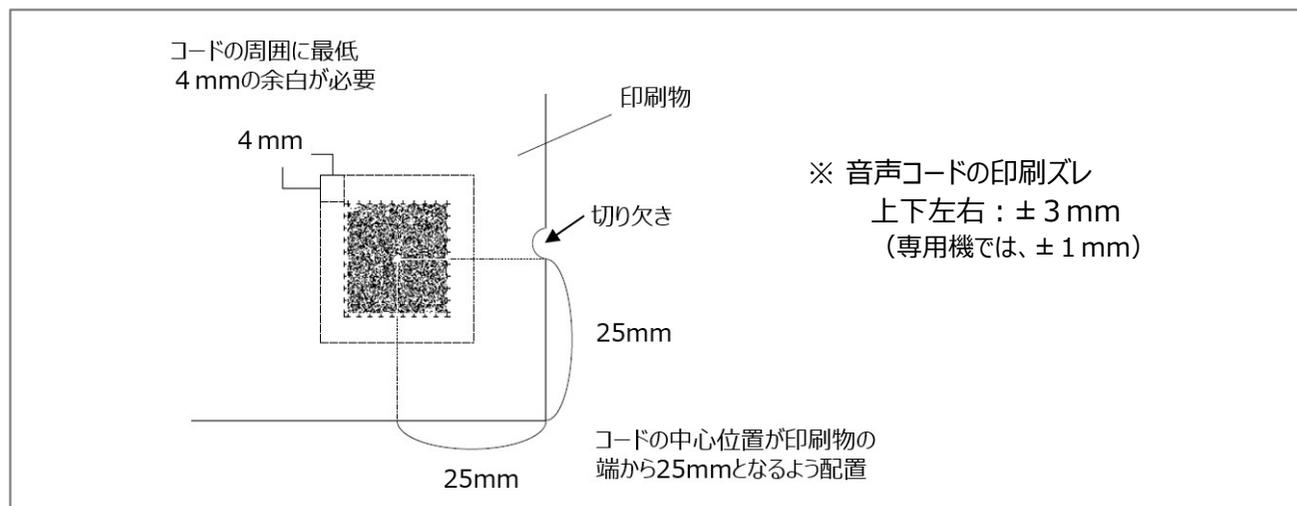
音声コードとは、文字情報を2 cm角程度の2次元コードに埋め込み、専用機器やスマートフォンで読み取ることで、音声として聞くことのできるコードであり、1コードに800文字程度の情報が入ります。

音声コードには、「SPコード」と「ユニボイス」の2種類があるところ、読み取りに当たって、「SPコード」は専用の読み上げ装置が必要だが、「ユニボイス」の場合はアプリをダウンロードしたスマートフォンで読み取ることができるという特徴があります。

「ユニボイス」を利用した場合の印刷業者等に委託する基本仕様例を、以下に示しますが、市区町村の判断により変更することは差し支えありません。)

- (1) 音声コードの横に、直径6 mmの半円の切り欠き加工を施す。
- (2) 音声コードの中心位置が、印刷物の端から25 mmとなるよう配置すること。
- (3) 受注者において読み取りテストを行うこと。
- (4) 受注者は、実際の印刷に使用する用紙に音声コードを印刷したサンプル品を提出し、委託元の市区町村の確認を受けた後に、本印刷を開始すること。
- (5) 詳細は、下図のとおりとする。

(図) 音声コードの印刷位置



※ 通知書に印刷する音声コードの内容のサンプルは、次葉のとおり。

4. 音声コードについて

◆音声コードの内容サンプル

【凡例】 青字：市区町村単位に設定する内容
赤字：通知対象者単位に設定する内容

■原稿

〇〇県〇〇市から、戸籍への振り仮名記載について、お知らせします。

令和7年MM月DD日から、戸籍に振り仮名を記載することになりました。

これに伴い、令和7年MM月DD日から令和8年MM月DD日まで振り仮名の届出を受付します。名の振り仮名はそれぞれ届けていただきますが、氏の振り仮名を届け出ることができるのは、**ホウムタロウ**様です。氏の振り仮名を届け出ることができる方が複数名いらっしゃる場合は、先に届け出られた振り仮名が戸籍に記載されますので御注意ください。

また、同日までにお届けいただけなかった場合は、氏の振り仮名は**ホウム**、名の振り仮名は**タロウ**、**ハナコ**、**イチロウ**、**コリ**を戸籍に記載いたします。なお、振り仮名の届出をされなかった場合は、1回に限り変更の届出が可能です。

詳しくは、当市までお問合せください。電話番号は、**1 2 3 - 4 5 6 - 7 8 9 0**です。

■読み上げ（450文字前後）

〇〇ケン〇〇シカラ、コセキヘノフリガナキサイニツイテ、オシラセシマス。

レイワナナネンMMガツDDニチカラ、コセキニフリガナキサイシルコトナリマシタ。

コレトモナイ、レイワナナネンMMガツDDニチカラレイワハチネンMMガツDDニチマデフリガナノドケデヨウケツケシマス。ナノフリガナハソレゾレトドケデテイダキマスガ、ウジノフリガナヲドケデルコトガデキルノハ、**ホウムタロウ**サマデス。ウジノフリガナヲドケデルコトガデキルカタガフクスウメイイラッシャルバアイハ、サキニドケデラレタフリガナガコセキニキサイサレマスノデゴチュウイクダサイ。

マタ、ドウジツマデニオトドケイタダケナカッタバアイハ、ウジノフリガナハ**ホウム**、ナノフリガナハ**タロウ**、**ハナコ**、**イチロウ**、**コリ**ヲコセキニキサイイタシマス。ナオ、フリガナノドケデヨサレナカッタバアイハ、イッカイニカギリヘンコウノドケデガカノウデス。

クワシクハ、トウシマデオトイアワセクダサイ。デンワバンゴウハ、**イチニイサンノヨンゴウロクノナナハチキユウゼロ**デス。